

● 連載 No.7 ● こうなる！小中一貫教育 文教の里：多久「学校に行くなら多久 教育するなら多久」



小中一貫校のスタートに向けて 小中一貫校づくりの取り組み

平成25年4月開校予定の小中一貫校づくりについては、各中学校区で次のような計画で進めていきます。

【中央中学校区】

現中央中学校の東側に新小学校を建設する小中併設型。学校建設工事契約締結の議案が可決され、学校建設が始まっています。

【東部中学校区】

現東部中学校舎を改修・一部増設し小中児童・生徒が入る一体型。実施設計を行っており、24年度に改修工事を行う予定です。

【西溪中学校区】

現中部小学校を改修し、小中児童・生徒が入る一体型。(西溪中学校舎に特別教室を一部配置) 実施設計を行っており、24年度に改修工事を行う予定です。

計画の事業費および財源は、次のとおりです。

(単位：百万円)

学校区名	事業費	事業費内訳			備考
		補助金	市債※1	一般財源※2	
中央中学校区	3,334	751	2,279	304	小学校校舎建設、体育館、プール、放課後児童クラブ、造成費他
東部中学校区	624	0	468	156	既存校舎改修・増設
西溪中学校区	225	0	169	56	既存校舎改修・接続
合計	4,183	751	2,916	516	

※1 市債とは、市の借入金のごとで、過疎債と教育施設債を利用します。過疎債とは、元金と利息の返済額の70%が国から市に交付される普通交付税に算入される有利な市債のごとです。

※2 一般財源とは、市が独自に使える財源のごとです。文教基金より264百万円を繰入予定。

以上のように有利な過疎債を利用することや文教基金を活用することにより、新たに発生する市の実質支出総額は約19億円になります。なお、今計画の事業については、今後の多久市の各種取り組みや事業を踏まえ、健全な財政運営を行えると判断し実施しています。

■問い合わせ 教育委員会 教育総務課 ☎75-3450

9月26日の臨時教育委員会では、9月市議会定例会において今澤雅子委員の再任の同意が得られた報告がありました。また、定例教育委員会では、平成23年度教育委員会表彰候補者について協議、承認しました。次回定例教育委員会は、11月9日(水)13時30分から第3委員会室(市役所2階)で開きます。傍聴は自由です。子どもたちの教育を考え、実践する日として「多久市教育の日」を設けています。今年(11月13日)です。この日は、中央中学校区で「多久市学力向上研究発表会」を開催し、市内全小中学校を公開。市民のみなさまに学校の教育実践・教育環境について参観いただけます。

教育委員会からのお知らせ

■問い合わせ 教育委員会 教育総務課 ☎75-3450

本を無料でお分けします～多久市立図書館～

市立図書館では、『本のリサイクルコーナー』を設置し、寄贈の本(了済済み)、雑誌、除籍済みの本などを無料で配布します。

期間 11月26日(土)～29日(火) (28日は休館します)

時間 26日(土)は10時から16時まで

27日(日)・29日(火)は9時から16時まで

場所 中央公民館2階ラウンジ(視聴覚室前)

持ち帰り自由(但し雑誌は、1人3冊まで)です。

※期間内でも本がなくなり次第終了します。

■問い合わせ 多久市立図書館 ☎75-2233

任意整理・過払金返還請求!

消費者金融等と約10年以上の取引がある方・
消費者金融等の借金を完済した方は



西九州総合法律事務所
佐賀県弁護士会所属
弁護士 福田 大志

相談無料

秘密厳守

完済した方は自己負担金ゼロ!

取り戻した過払金の中から成功報酬をいただくのみです。
詳しくはお電話、またはブログをご覧ください。

<http://fukuda-hiroshi.seesaa.net/>

西九州総合法律事務所



広告

☎0954-27-8056

受付/月～金)9:00～12:00 13:00～18:00
佐賀県佐賀市佐賀町大字佐賀5650-26